

国分寺小 校長室だより

令和2年4月10日

しい こ かげ
椎 の 木 陰

～令和2年度がスタートしました～

暖かな春の日差しに包まれ、3日間の限定とはいえ子ども達の元気に登校してくる姿を見られたことをとてもうれしく思います。

令和2年度の国分寺小学校が始まりました。新型コロナウイルス感染症の影響で5月6日まで休業となることは残念でなりません。

しかし、子ども達や保護者の皆様・ご家族様の健康安全を考えれば、今は我慢の時だと受け止めなければならないかと思えます。

『やまない雨はありません』雨がやんだ後にはきっときれいな虹が出てくれることでしょう。粘り強く感染症対策に取り組んで参りましょう。



新しく学校教育目標を定めました

下野市立国分寺小学校教育目標

夢に向かって学び合う

かしこく やさしく たくましい 子どもを育てる

教育目標を新たにしたのは、次のような3つの考えからです。

- 1 子ども達の未来にとって、必要な要素が文言として示されていること
- 2 文言が分かりやすく、子ども達が覚えやすいこと
- 3 未来を切り開くための知恵を育む教育〈かしこく〉を柱とし、
 - ・〈やさしく〉知恵ある優しさで、互いの信頼関係を築ける子を育む教育をすること
 - ・〈たくましい〉知恵ある勇気を持ち、新しい時代を切り開ける子を育む教育をすること

学校教育目標を新しくすることは大きな決断ですが、新しい教育課程が開始される今年度だからこそ、実行することとしました。よりよい国分寺小を築くために教職員力を合わせて努力して参ります。お力添えの程、よろしくお願ひいたします。

卒業式 ～3月19日（木）に卒業式がありました。～

今年度は、在校生の参加しない卒業式になりました。練習もほとんどせず本番を迎えることになりましたが、卒業生は凜とした態度で臨んでくれました。

式辞の中で、国分寺小学校の合い言葉にふれました。

- ・『時を守る』は【相手を尊重した時間を過ごすことで、信頼を得られること】
- ・『場を清め』は【互いが気持ち良く生活できる環境作りをすることで、信頼を得られること】
- ・『礼を正す』は【礼儀を重んじ、人を大切にすることで、信頼を得られること】

3つの合い言葉を胸に、中学校の生活の中でワンチームを創って行って欲しいと伝えました。

令和元年度の卒業生は、今以上に素晴らしい国分寺中学校を築く原動力にきっとなってくれるものと信じています。

入学式 ～4月9日（火）に、入学式が挙行されました。～

103名の新入生は、名前を呼ばれると皆はっきりと返事をすることができました。そして、校長式辞もしっかりと顔を向けて聞くことができました。校長としてとてもうれしく思います。

式辞の中では、1年生に3つのことをお願いしました。

- 1つ目は、自分でできることは、自分でする子になろうということ
- 2つ目は、時間や約束を守れる子になろうということ
- 3つ目は、挨拶や返事がしっかりできる子になろうということ

以上3つのお願いは、日頃から在校生にもしています。国小の合い言葉『時を守り 場を清め 礼を正す』今年度も子ども達に伝え続けていきたいと考えています。

続いて、ご来賓である下野市副市長 山中庄一様からお祝いと励ましの言葉を頂戴しました。また、新型コロナウイルス感染症対策に関する市民の皆様のご協力への感謝の言葉を述べられました。なお、PTA会長の稲葉啓介様にもご来賓としてご臨席いただきました。御礼申し上げます。

さて、在校生が参加できなかったことには寂しさを覚えました。立派に入学式ができたことをうれしく思っています。これから、新1年生が小学校に早く馴染み笑顔溢れる小学校生活を送れるように、教職員一同、力を合わせ支援・指導して参ります。

